

## 2020年度新入生への学長訓示

広島市立大学に入学された433名の新入生の皆さん、広島市立大学へのご入学おめでとうございます。広島市立大学を代表して、皆さんの入学を心より歓迎します。また、これまでお子様を大切に育ててこられました保護者の皆さまに、心よりお慶び申し上げます。

広島市立大学は、「科学と芸術を軸に世界平和と地域に貢献する国際的な大学」を建学の基本理念に掲げて、広島市が1994年に設置した公立大学です。昨年4月には創立25周年を迎えました。本年の学部新入生の皆さんの多くは2001年生まれ、すなわち21世紀生まれです。本学も新しい時代を迎えたことを実感します。

皆さんはどんな夢や希望を胸に本学に入学されたのでしょうか。いろいろな夢があると思います。そして、皆さんにはその夢を実現するだけの4年間という時間があります。一方、4年間は長いようで、実は短いかもしれません。大正から昭和初期にかけて活躍した劇作家の倉田百三は若者に向けて

「青春は短い。宝石のごとくにしてそれを惜しめ。」

と書き残しました。皆さんは、これからの学生時代を宝石のように大切にしながら、自分の夢の実現に向かって挑戦してください。本学は皆さんの夢の実現を全力で応援します。

さて、皆さんが本学での学生生活を送るにあたって、心に留めておいてもらいたいことをこれから3つ述べます。

1つ目はチャレンジしよう、ということです。大学においては、自分が望みさえすれば、いろいろなことにチャレンジできます。経験のない分野のクラブ

やサークルに入るのもよいでしょう。海外長期留学もあるでしょうし、芸術学部の学生であれば世界中の美術館を見て回るのもよいかもしれません。

19世紀の米国の哲学者であるラルフ・ワルド・エマーソンはこう言っています。

「人生は経験だ。経験は多いほどいい。」

まさにこの言葉の通りです。何事でもチャレンジすれば、新しい出会いがあり、新しい知見を得ることができ、自分の新しい可能性も開けるかもしれません。もし、何かについて、やろうかどうか迷ったら、とりあえずやってみる、という精神が大切です。

2つ目は本を読もう、ということです。これからの時代、人工知能（AI）がさらに進歩すると予測されていて、知識の量や判断の速さでは人間はAIにはかないません。それでは、AIの欠点は何か。それは、AIは人間を理解できない。だから、AIがいくら発達しようとも、人間に関する大切な問い、例えば「なぜ人を好きになるのか」「これからどう生きればいいのか」には何も答えることができません。AIに質問しても、インターネットから得た膨大なデータを高速に統計処理して、それらしい文章を提示するだけです。しかも、AI自体はその文章を理解することはできません。

それでは、皆さんが人間あるいは人生についての答えを得ようと思ったらどうしたらいいのでしょうか。最善の方法は本を読むことです。

「一冊の本に人生を丸ごと変えてしまう力があることを、みんな理解していない。」 これは米国の20世紀の黒人公民権運動家、マルコムXの言葉です。一冊の本が人生を変えることもあるのです。

しかしながら、難しい本を読みなさいと言っているわけではありません。本を読む習慣が大切で、その習慣さえ身に付けば、あとは読書をしているうちに、人間について、人生について、あるいは様々な大切なことについて、自然に学び、自分の糧にすることができます。本学は「いちだい知のトライアスロン(略称、知トラ)」という読書、映画鑑賞、美術鑑賞を奨励しており、一定数の読書、映画・美術展の鑑賞を行った人は「知の鉄人」として表彰しています。ぜひ、皆さんも「知の鉄人」を目指してがんばってください。

最後は平和について常に考えてほしい、ということです。広島市が設立した公立大学として、平和について考える人材を育成することは本学の使命です。2020年は被爆75周年に当たります。1945年8月6日に広島市で起こったことは人類として忘れてはならないことです。本学は平和を学ぶカリキュラムも多数用意していますし、広島市に住んでいれば、学外においても平和に関することに触れる機会も多いと思います。広島で育った人も、広島以外で育った人も、これからは広島市立大学の学生として、平和について深く学び、平和に対してどう向き合っていくかを考える人間になってください。

以上の3つを心に留めて、本学での学生生活を送ってください。

最後に、新型コロナウイルスの感染拡大により、本学においても入学式を中止せざるを得なくなったことはまことに残念な限りです。しかしながら、入学式が中止になろうと、本学の在学生と教職員は皆さんの入学を心から歓迎します。

皆さんの広島市立大学での日々が実り多いものになることを祈念しまして、訓示とします。ご入学、誠におめでとうございます。

2020年(令和2年)4月2日

公立大学法人広島市立大学 理事長・学長 若林 真一